

シートマッティング with NDロードスター

A.I.R

■ スペース効率に優れた2シーター専用設計

価格：11万円(税別)

カラー：ブラック、レッド

空気の流れをイメージしたデザインに加えスリムでコンパクトなフォルムを採用したニューモデル。新設計のフォーミュラライティングポジションと、ローマックスシステムの採用によってローポジション化を実現。ヒップサイドをセミモノコック構造にすることで、シートバックの剛性を高めているのも特徴だ。



NDロードスターと組み合わせると構造的にヒップ部が下がりがすぎるため、後部の取り付けボルトは3段階中の2段目を推奨している。組み合わせるシートレールはR005LF。



人馬一体の乗り味を
さらに加速させる
包まれ感の高いシェルと
ローポジション化

BRIDE

〒ブリッド 愛知県東海市東海町1-11-1
☎052-689-2611 <http://www.bride-jp.com>

PHOTO&REPORT：渡辺大輔

■ スライド量チェック



■ クリアランスチェック

スリムさにこだわった設計は、ショルダースポートとドアとのクリアランスを見ても一目瞭然。センタートンネルの盛り上がりがある分、ドア側にオフセットしなければならないNDであっても、十分な隙間を確保することができる。

スリムな設計が功を奏し、フルバケながらもスライド量は大幅に確保される。このシートでは後部の取り付け穴も中段を使っているため、体格に合わせたシートポジションの自由度にはまだ余裕もある。シートポジションは純正と比較して約25mmのローマウント化している。



PICK UP! HOT ITEMS



ZETA III PLUS

■ HANS対応に進化したモータースポーツ定番モデル

価格：9万円／9万300円（グラデーションロゴ）

カラー：ブラック、レッド、グラデーションロゴ

フルバケットシートの定番として様々なチューニングカーに装着されているジータⅢ。そのニューバージョンとして登場したのがプラス。今回のリニューアルは、モータースポーツで普及しているハンス装着が適切にできるよう、ショルダーのベルトホールを拡大。サーキット走行を楽しみたい人にオススメ。

■ クリアランスチェック

エアアと比較するとショルダーサポートが大きいので、ドアとのクリアランスは若干狭め。とはいってもドアの開閉に支障が出るほどではないため、それほど気にならないハズだ。



■ スライド量チェック



NDロードスターはセンタートンネルの張り出しが大きいので、シートポジションを下げにだけでなく、スライド量も少なめ。シートレールはR005F0を使用し、純正シートから約25mmローマウント化される。スライド量で見ればエアアの方が、自由度が高いと言えるだろう。



BRIDE DIGO III Light

■ 通常の使い勝手とポジションでスタイリングをアップ

価格：8万5000円／8万8000円（グラデーションロゴ）

カラー：ブラック、チャコールグレー、グレー、ベージュ、レッド、ブルー、グラデーションロゴ

ヘッドレストの高さを低くすることで装着時のスタイリッシュさを高めたりニューバージョン。コンフォートシリーズのためNDロードスターでのニーズより中古で購入したNCなどにニーズが高いモデル。カラーバリエーションも豊富に揃うことから、インテリアコーディネートにも活用できる。



■ クリアランスチェック

コンフォートシートのためショルダーサポートの張り出しはほとんどない。とは言っても純正シートと比較してもホールド性は高まる。NCロードスターに装着した場合は約15mmのローマウント化が行える。



スポーツ走行ではとにかく最適なシート選びが重要

どんなクルマも安全に楽しむためには、シートとステアリングの位置が自分にとって適正であることが重要。その位置関係によっては疲労度が大きく違ってくるだけでなく、場合によっては重大事故に繋がりがかねない運転ミスをも引き起こしてしまう。もちろん純正シートや純正ステ

アリングは、新車を購入する様々なユーザーに対応するよう、限りなく汎用性の高い設計となっている。しかし、それはドライバーの体型であったり、使うシチュエーションなど、あらゆる可能性を考慮しての妥協点とも言える。

の設計では役足らずと言えるからだ。例えばスポーツカーを運転する場合、その走りを満喫できるスポッとはサーキットやワインディングだろう。こういったシーンでは、コーナーに体が左右に振られてしまつては車体のコントロールどころではない。さらにシートポジションが高いと、コナリング中のロール感が増すため、不安を感じることもつながる。こういった不安要素を解消することがスポーツカーのシートでは重要な要素なのだ。

そしてロードスターのシート選びで注目なのが、完全国内生産のスポーツシートでおなじみのブリッド。中でも最新モデルとなるA.I.R.シリーズは、「2シート専用」と銘打たれているアイテムとして、ロードスターにジャストフィットするアイテムなのだ。他にもリニューアルされたジータⅢやコンフォートシートのデューゴⅢライトなど選択肢も盛りだくさん。

スポーツシートの基本を踏まえつつ、好みのデザイン、そして座り心地から理想のシートを選び出せば、ロードスターの走りが格段に気持ちよくなること間違いなし。自分好みのロードスター作りの第一歩をシート選びから初めてはいかがだろうか。

ブリッド 村上市博幸

最新モデルのエアアはNDロードスターのデビューによって開発に着手したという側面もありますので、ロードスターとのマッチングは完璧と言えます。各部のクリアランスや形状などを見比べてもらえば、ロードスターオーナーの方には納得してもらえる自信があります！

